

図書館インフォメーション



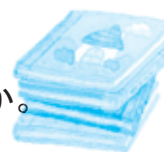
『こどものとも』をご存じですか？

福音館書店から発行されている、「0・1・2歳児」「年少」「年中」「5～6歳向け」の
幼児向け絵本になっております。

刊行以来、ロングセラー絵本を生みだしてきた月刊誌です。

今回、これまでに出版された絵本を閉架書庫から出して展示しております。
今まで手にしたことがある作品、子どもに読んであげた作品、初めて見る作品、
様々な絵本との出会いから、新たな気づきが得られるかもしれません。

季節や成長にあわせたバラエティ豊かな絵本で、
子どもたちの好奇心と想像力を育みながら、
大人も時には涙する作品に触れあってみてはいかがでしょうか。
ぜひ、南部図書館で素敵な出会いをお楽しみください。



2022年2月21日 栄保育所来館
お誕生日会とお話し会と宮西達也展覧学に南部図書館に来てくれました。

5月の図書館の予定

- ・乳幼児リトミック教室
5月24日(水)(10:30～11:30)
- ・乳幼児おはなし会 のんたんの部屋
5月10・17日(水)(10:45～11:30)



※各種催し物は、新型コロナウイルス感染予防のため中止になる場合があります。なお、中止の場合はFM告知放送でお知らせします。

町立図書館では、年代別のおすすめ本の紹介などの情報を図書館だよりで配信しています。図書館だよりのバックナンバーは右のQRコードを読み取るとご覧いただけます。



美術館 (企画展の紹介)

パッチワークサークル 向日葵展

広報なんぶ3月号に掲載しました無料開放展示について、5月3日(水)～町内のパッチワークサークルの展示申し込みがありました。町内で活動している芸術作品の数々を是非ご覧ください。

会期 : 5月3日(水)～5月14日(日)
展示時間 : 10:00～16:00

今月の新刊情報

天路の旅人

沢木 耕太郎 著
新潮社



第二次大戦末期、中国大陆の奥深くまで「密偵」として潜入し、敗戦後もラマ僧に扮したまま未知なる世界を歩み続けた西川一三。その果てしない旅と人生を描く。

お菓子の船

上野 歩 著
講談社



誰にでも、一生ものの忘れられない味がある。たった一つのどら焼きが、海を越え、時代も超える。少女の切実な願いが胸を打つ感動巨編！

恋とそれとあと全部

住野 よる 著
文藝春秋



片思い男子とちょっと気にしすぎな女子。二人は友達だけど、違う生き物。一緒に過ごす、夏の特別な四日間。

あなたはここにいないとも

町田 そのこ 著
新潮社



家族や対人関係の悩みに、今は人生の迷子になってしまったあなたに贈る、もつれた心を解きほぐす5つのやさしい物語。

神無島のウラ

あさの あつこ 著
小学館



大人に傷つけられた子どもたちの成長と、過去の傷を抱える若手教師の再生を離島を舞台に描く、令和の「二十四の瞳」的傑作。

猛き朝日

天野 純希 著
中央公論新社



類い稀なる戦の腕で平家を追い落とし、男女貴賤分け隔てない登用で、頼朝・義経より早く時代を切り拓いた武士。日本史上最も熱き敗者、木曾義仲の鮮烈なる31年。

脳の闇

中野 信子 著
新潮社



自身の人生と脳科学の知見を通して、現代社会の病理と私たち人間の脳に備わる深い闇を鮮やかに解き明かす、衝撃の人間論。

マンガぼけ日和

矢部 太郎 著
長谷川 嘉哉 原案
かんき出版



「大家さんと僕」「ぼくのお父さん」など話題作を生み出してきた著者が、認知症患者とその家族の日常を四季に分けてあたたかくユーモアを交えて描く。

この春、新しいスタートを切ったあなたへ贈るエール。

BRAND ブランド

「自分の価値」
を見つける48の心得
岩田 松雄 著
アスコム

「どう生きるか」「どう働くか」、就職、転職、仕事選びなど人生の様々な場面で自分らしく歩むヒントをスターバックス元CEOが伝授。



自分に語りかける時も敬語で
機嫌よく日々を送るための哲学
秋田 道夫 著
夜間飛行

言葉が大事なのではなくて「言葉遣い」が大事なんだと思います。自分に語りかける時も敬語で。大切な事をひとつひとつ丁寧に教えてくれる、仕事にも暮らしにも効く言葉をまとめた一冊。